



平成 30 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 中央ビルト工業株式会社  
代表者名 代表取締役会長兼社長 西本 安秀  
(コード：1971、東証第二部)  
問合せ先 取締役管理本部長 石井 裕  
(TEL. 03-3661-9631)

### 通期業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 5 月 19 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期通期業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### ● 業績予想の修正について

##### 1. 平成 30 年 3 月期 通期業績予想数値の修正 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,693	289	242	140	59.49
今回修正予想 (B)	6,000	△144	△150	△126	△53.54
増 減 額 (B - A)	△693	△433	△392	△266	
増 減 率 ( % )	△6.3	—	—	—	
(参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	5,977	163	106	△2	△1.25

(注) 当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を計算しております。

##### 2. 修正の理由

当第 3 四半期累計期間の業績につきましては、仮設機材事業が需要を取り込めなかったことにより大幅に計画を下回ったことと、販売の不振により名古屋工場の製造高が伸び悩んだため原価差額が極度に悪化しました。これに加え、名古屋工場における不適切な会計処理に係る調査費用等の一過性費用が発生したため、前回予想を大幅に下回る見通しとなりました。尚、第 4 四半期会計期間につきましては、引続き工場原価差額の悪化を見込んでおります。

● 配当予想の修正について

1. 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末 円 銭	第2四半期末 円 銭	第3四半期末 円 銭	期 末 円 銭	合 計 円 銭
前 回 予 想 (平成 29 年 5 月 19 日発表)				25.00	25.00
今 回 修 正 予 想				20.00	20.00
当 期 実 績	—	0.00	—		
前 期 実 績 (平成 29 年 3 月期)	—	0.00	—	2.50	2.50

(注) 当社は、平成 29 年 10 月 1 日付で普通株式 10 株につき 1 株の割合で株式併合を行っております。これに伴い、平成 29 年 3 月期の期末配当金につきましては、当該株式併合が行われる前の金額を記載しております。

2. 修正の理由

期末配当につきましては、業績、当社を取り巻く経営環境、今後の事業展開、安定配当の維持等総合的に勘案し行うことを基本方針としておりますが、「1. 平成 30 年 3 月期 通期業績予想数値の修正」に記載いたしましたとおり、前回発表の業績予想数値を大幅に下回る見通しとなったため、誠に遺憾ながら平成 30 年 3 月期の期末配当予想について、前回発表の 1 株当たり 25 円から 1 株当たり 20 円に修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以 上